

高病原性鳥インフルエンザの発生に伴う対応状況(2004.4.28)

1. 死亡野鳥等の検査状況累計 (4月23日現在)

(単位:羽、頭)

	移動制限区域内				移動制限区域外				合計			
	検体	陰性	検査中	未実施	検体	陰性	検査中	未実施	検体	陰性	検査中	未実施
野鳥	260	203	0	57	785	591	0	194	1,045	794	0	251
鶏類	65	59	0	6	130	116	5	9	195	175	5	15
小鳥	7	7	0	0	4	4	0	0	11	11	0	0
野生動物	2	2	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0
合計	334	271	0	63	919	711	5	203	1,253	982	5	266

注) 未実施は腐敗等により検査不可能なもの。1月14日以降について集計

野鳥の陰性のうち228献体は簡易キットによる検査、その他はウイルス分離検査

2. 鶏卵の焼却量(4月21日～4月27日実績)

11,198箱(累計:72,074箱)

3. 鶏舎の補修(野鳥侵入防止)実施状況

鳥インフルエンザ発生に伴い、野鳥の侵入防止対策を実施した農家戸数は次の通りです。

・実施農家(実施中を含む) 106戸(90.6%)

・未実施農家(指導中を含む) 11戸(9.4%)

1. 未実施農家については現在指導を継続中です。

2. 調査対象養鶏農家は、1,000羽以上の飼養農家です。

3. 家畜保健衛生所が3月末時点で調査した結果です。